URO電子工業株式会社

オートソープディスペンサー5460型　保証書

本書は、本書記載内容(裏面記載)で無料修理を行うことをお約束するものです。保証期間中に修理されます場合は、本書をご用意の上、お買い上げの販売店までご依頼ください。
●※印欄に記入および販売店の捺印のないものは無効となりますのでご注意ください。
●本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

品名	オートソープディスペンサー5460型
製造番号	
保証期間	お買い上げ月日より１ヶ年
お買い上げ 年　月　日	※　　　　年　　月　　日
お客様	※お名前
	※住所
	電話※　　　　(　　　)
販売店	※住所・店名 電話　　　　(　　　)

この保証書は本書(及び品質保証書)に明示した期間及び条件に基づき、無料修理をお約束するものです。
この保証書により、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。
修理等についてご不明な点がございましたらお買い上げの販売店又は、弊社までお問い合わせください。

URO電子工業株式会社
営業部　制御営業課
〒273-0046 千葉県船橋市上山町1ー242ー1 TEL.047ー303ー6680

SS-2012-02

オートソープディスペンサー
5460型
取扱説明書

このたびは、オートソープディスペンサーをお買上げいただきまことにありがとうございます。
本製品を正しくご使用いただくためにも、この『取扱説明書』を必ずお読みくださるようお願い申し上げます。
なお、お読みになった後は大切に保管してください。

安全上のご注意（必ずお読みください）

適切な取付けを確実に行うために、この取扱説明書を必ずお読みください。
取付け作業は、作業手順に基づき確実に行ってください。不完全な取付けは故障・事故の原因となります。

必ず実行していただく「強制内容」です。	してはいけない「禁止」です。	分解しないでください。

■取付け作業は、作業手順に基づき確実に行ってください。不完全な取付けは故障・事故の原因となります。

■使用済み電池は、ご使用となる地域の廃棄方法にしたがって廃棄してください。

■センサー窓に強い光を照らすことは避けてください。

■駆動部やボトルが洗面台の下のシンクや配管に干渉しないことを確認してください。

■使用中、異臭、煙がでるなどの異常がある場合には、直ちに使用を中止してください。火災・感電の恐れがあります。

■本製品は仕様に記された指定範囲内の条件でご使用ください。指定範囲外の使用は故障・事故の原因となります。

■本製品は防滴構造ですが、電気製品の為大量の水をかけると故障・事故の原因となります。

■本製品をお客様ご自身で電池交換以外の分解・修理・改造は行わないでください。故障・事故の原因となります。

■本製品を屋外に設置しないでください。故障・事故の原因となります。

■衝撃を加えたり、乱暴に扱うとカバーの破損や液漏れなど故障の原因となります。

■万が一ソープが止まらなくなったときは、電源を外し使用を中止してください。そのまま放置しておきますと液漏れなどの事故の原因となります。

■ソープボトルの接続は、確実に行ってください。

■ソープは必ず指定のものをご使用ください。指定以外のソープを使用した場合、故障の原因となります。

■ACアダプタに水をかけたりしないでください。感電の原因となります。

■濡れた手で電池の装着およびACアダプタの接続をしないでください。感電やけがをする恐れがあります。

■ACアダプタが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。火災・感電・ショートの原因となります。

■ACアダプタを引っ張ったり、ねじったり、ケーブルの上に重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。

■ACアダプタにほこりが付着している場合、よく拭き取ってください。火災の原因となります。

■ACアダプタは指定された電源電圧以外の電圧では使用しないでください。

設置場所の確認事項

下記のような場所は誤動作が生じる恐れがありますので設置前に必ず確認してください。（場合によっては取付けられないことがあります。）
①センサー窓に太陽光が直接または反射して入射するような場所
②強い電磁波を発生させる機器の近くの場所
③凍結する恐れのある場所
④検知距離内に検知してしまう障害物がある場所

目　次

安全上のご注意 ……………………………… P.1～P.2
設置場所の確認事項・目次 ……………………… P.3
1 製品仕様 ……………………………… P.4
2 各部の名称 ……………………………… P.5
3 特徴と作動のしくみ ……………………… P.6
4 設置取付けの前に ……………………… P.6
5 ディスペンサー部の取付け方 ………………… P.7
6 駆動部の取付け方 ……………………… P.8～P.9
7 電池、ACアダプタの取付け方 ………………… P.9
8 ソープボトルの取付け方 ……………………… P.10
9 電池交換/消耗時のLED表示について ………… P.10
10 ソープ残量表示およびリセットSW機能 ………… P.11
11 センサーの検知角度について ………………… P.11
12 メンテナンス ……………………………… P.12
13 故障かなと思ったら ……………………… P.13
14 アフターサービス・保証書 ……………………… P.14

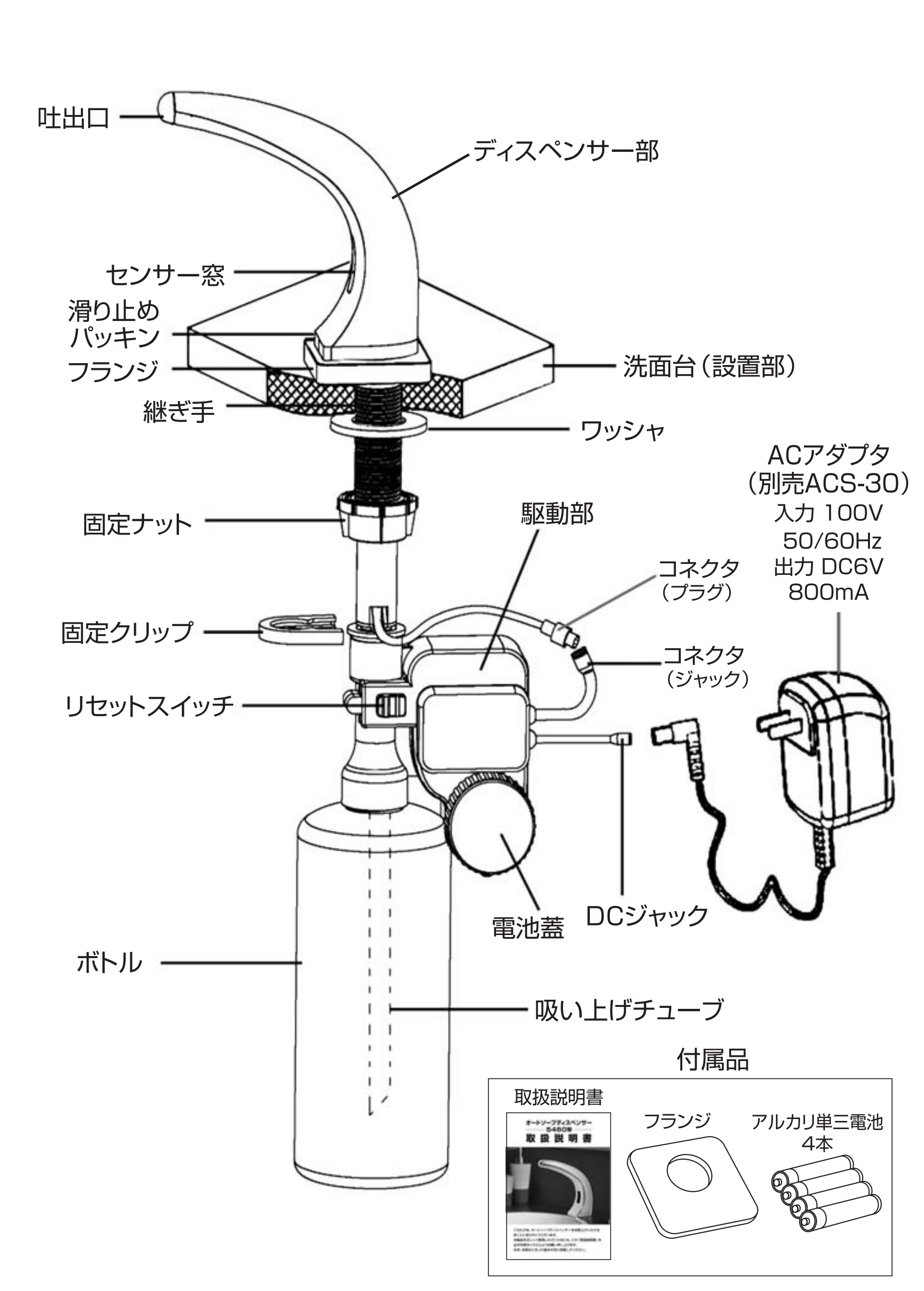
1 製品仕様

電源	アルカリ単三電池　4本 ACアダプタ（別売ACS-30）DC 6V
電池寿命	約3ヶ月（1日100回使用）※1
検知距離	センサ窓より　140±20mm※2
吐出量	0.5～1.5mℓ
使用環境範囲	使用室温：0 ～+55℃（凍結なきこと） 湿度：15～85%RH 照度：室内 5,000 lx以内
検知方法	赤外線センサー
洗面台取付穴	φ25～φ34mm （φ29mm以上は、付属のフランジを使用）
質量（本体）	約600g（ボトル、電池含まず）
寸法	196（L）×70（W）×360（H）mm （ボトル含まず）

ご使用いただくソープについて
・市販のソープ（参考粘度25～1000mPa・s）をご使用ください。
・スクラブや粒の入ったもの、ジェル状のものはご使用しないでください。
・泡タイプ石けんを入れても泡にはなりませんので、ご使用しないでください。

※1：使用条件、環境により異なります。
※2：大人の手のひらに対する距離
●ユーザー各位のご要望や品質改良などにより、おことわりなしに仕様の一部やデザインなどを変更させていただくことがあります。

2 各部の名称（付属品含む）



3 特徴と作動のしくみ

■自動的に吐出

赤外線センサーで、人の手を検知。自動的に適量のソープを吐出します。

■節約・衛生的

検知時に適量に吐出するので節約。
また、本体にも触れることもないので衛生的です。

■電池またはACアダプタ（別売ACS-30）のどちらでも動作可能です。

■ソープ残量をお知らせ

付属のボトル（800mℓ）でご使用の場合、ソープ交換時にスイッチをONにすると700回吐出時にLEDの点滅によりお知らせします。

■電池交換時期をお知らせ

LEDの点滅により、電池交換時期をお知らせします。

■ソープ硬化防止対策

吐出口でソープが硬化しないように、最終吐出より未使用時間48時間経過ごとにソープの吐出を1回自動的に行います。

4 設置取付けの前に

❶ 取付けする洗面台の取付穴が本製品に適合しているか、再度ご確認ください。

❷ 製品と付属品をお確かめください。

❸ 本製品は屋内用（浴室を除く）です。

5 ディスペンサー部の取付け方

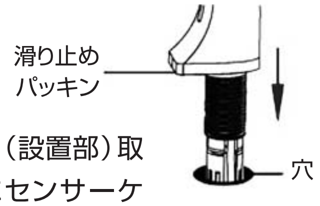
●古いソープディスペンサーがある場合は取外します。

●取外した洗面台の穴が、直径**φ25〜φ34mm**であることを確認してください。

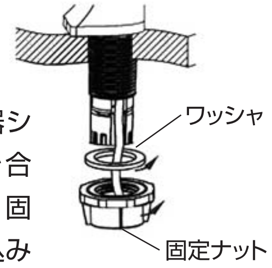
※既存の穴がない場合は**φ25〜φ34mm**の穴を開けます。

●設置前に穴の周りを清掃してください。

●取付穴の直径が**φ29mm**より大きいときは、付属のフランジを使用してください。

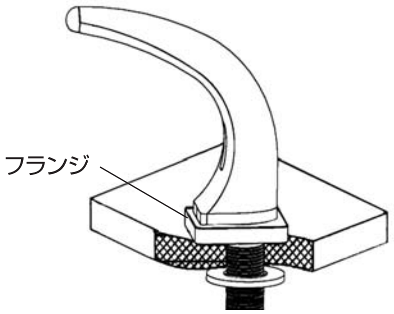


①洗面台（設置部）取付穴にセンサーケーブル、継ぎ手部の順に通します。



②吐出口を洗面器シンク内に向きを合わせ、ワッシャ、固定ナットをねじ込み締め付けます。

フランジ使用時

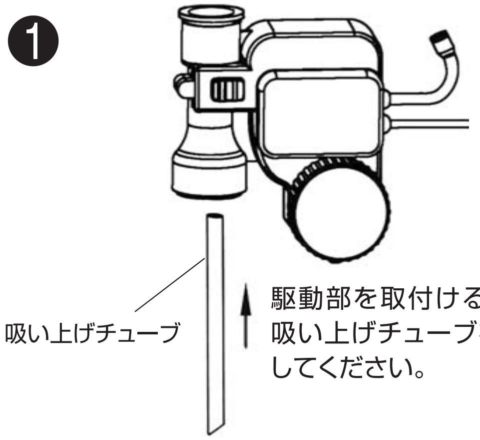


①設置前に継ぎ手部にフランジを通してください。

②左の①、②の順で作業してください。

6 駆動部の取付け方

❶

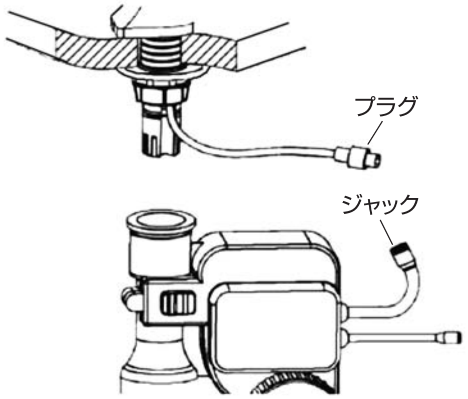


駆動部を取付ける前に、吸い上げチューブを挿入してください。

注意

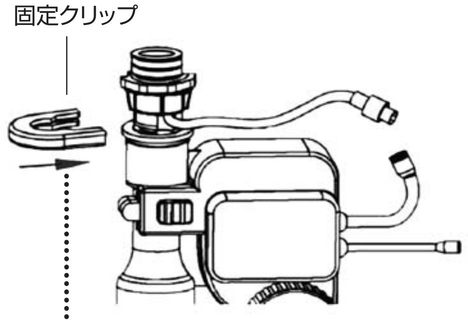
吸い上げチューブが奥まで入っている事を確認してください。

❷ 洗面台の下部に駆動部及びボトルを置きます。



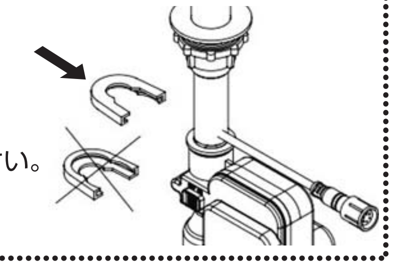
❸ 所定の位置まで駆動部を押し込み、固定クリップを圧入します。

圧入する時固定クリップの裏表方向を確認してください。



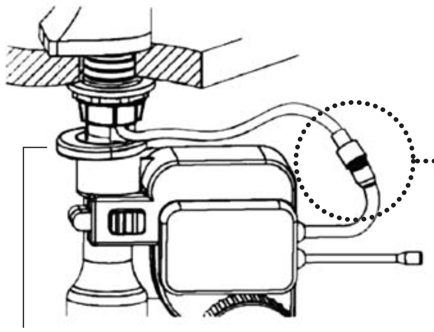
注意

固定クリップの裏表方向に注意してください。



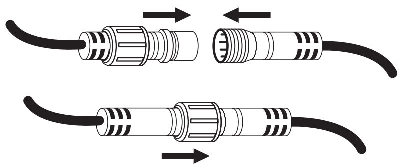
6 駆動部の取付け方

❹ センサーのコネクタのプラグとジャックを接続します。



固定クリップ

注 意

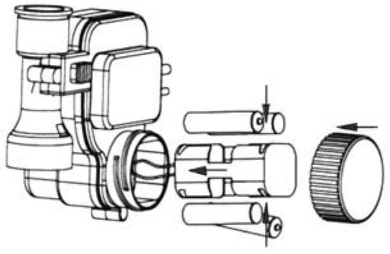


接続時は、コネクタのプラグとジャックを矢印の表示に合わせて差し込み、プラグキャップを回し固定してください。

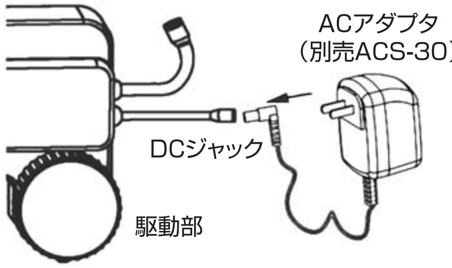
7 電池、ACアダプタの取付け方

注 意 電池交換やACアダプタを抜いた際など、電源が60秒以上切れますとソープ吐出カウントがリセットされますので、ソープ残量表示機能（P.11参照）をご使用の場合は、電源投入後、必ずソープを補充してください。

●電池（アルカリ単三電池4本）
電池蓋を外し右図通り、取付けします。
電池交換の際は、使用済電池を抜いて60秒以上放置してから新しい電池を入れてください。60秒以内に交換してしまうと、電池消耗時のLED表示が消えません。



●ACアダプタ（別売ACS-30）
DCジャック部へ接続してください。

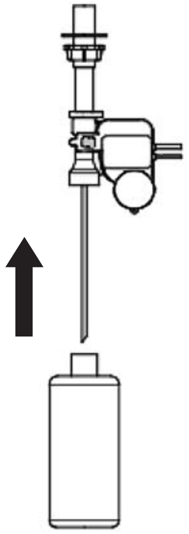


8 ソープボトルの取付け方

❶ 吸い上げチューブは正確に駆動部に挿入されたことを確認してください。

❷ ソープを入れたボトルを時計回りに回して取付けてください。

❸ 取付けた後、ソープが吐出するまでテストを行ってください。



9 電池交換/消耗時のLED表示について

電池交換時のLED表示について

❶ 電池を入れた際、LEDが2秒（±0.2秒）点灯します。その後センサーが検知を始めます。

❷ 電池電圧が4.4Vより高いとき、ディスペンサーは、正常に動作します。電池電圧が4.4V未満の場合、LEDが点滅します。電池の交換を行ってください。

電池消耗時のLED表示について

❶ 電池電圧が4.4V-3.9Vのとき、検知時にLEDが0.3秒ごとに点滅します。

❷ 電池電圧が3.9V未満の場合には、ディスペンサーの機能が停止し、LEDが3秒ごとに点滅します。

10 ソープ残量表示およびリセットSW機能

ソープボトルを取付けた後、リセットスイッチをONに設定してください。

リセットスイッチをONにすると、LEDは1秒間に4回点滅します。スイッチをONで使用すると700回吐出後にLEDが0.1秒間隔でリセットスイッチをOFFにするまで点滅し続けます。ソープ補充後は、リセットスイッチを（ON→OFF→ON）に切り替え、吐出カウントをリセットさせてください。

注 意	電池交換やACアダプタを抜いた際など、電源が60秒以上切れますとソープ吐出カウントがリセットされますので、ソープ残量表示機能をご使用の場合は、電源投入後、必ずソープを補充してください。

センサーが検知しモーターが駆動していてもソープが出ない場合は、ソープの残量を確認してください。

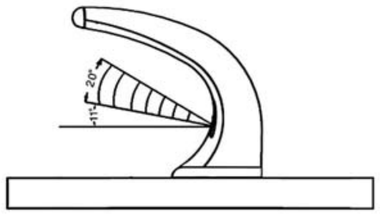
ソープの硬化防止機能

オートソープディスペンサーが、48時間使用されていない場合、ソープの硬化による目詰まりを防ぐため、48時間ごとに自動的にソープを吐出します。

11 センサーの検知角度について

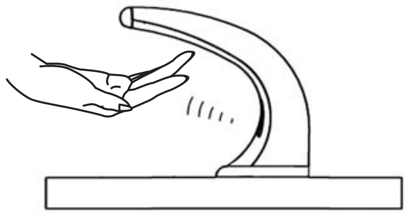
検知角度

●センサー窓と設置台面の水平より11°～31°の間。



検知距離範囲

●センサー窓から140±20mm。



12 メンテナンス

●汚れを落とす際には、乾いたやわらかい布で拭いてください。

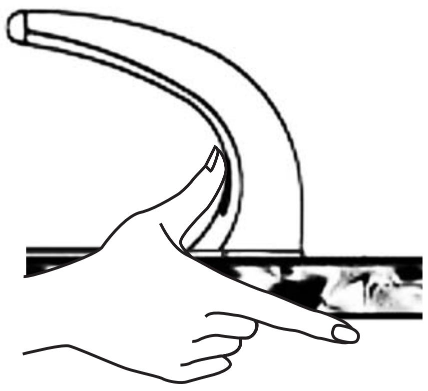
●シンナー、ベンジン、アルコール類、酸・アルカリ性洗剤、研磨材等は使用しないでください。傷、変形などの原因となります。

●ブラシ、タワシ類などでこすると傷の原因となります。

●センサー部の汚れや傷は、誤作動による故障・事故の原因となります。汚れた際には、やわらかい布で拭いてください。

●センサーの検知エリア内を掃除する場合

指等をセンサー窓に置くことによって、ソープの吐出動作を停止します。掃除が終わりましたら、指を外すと正常動作に戻ります。



13 故障かなと思ったら

故障かな?と思ったら…

修理を依頼される前に、次のことを確認してください

症状	点検項目	処理のしかた	参照ページ
動作しない	電池またはACアダプタが正しくセットされていますか	電池の向きが間違っていたら正しく直してください。 電池切れの場合は交換してください。 コンセントやコネクタ部が抜けていたら差し込んでください。	P.9
ソープが出ない	センサー部の前面に障害物がありませんか	取り除いてください。	P.11
	センサー窓が汚れていませんか	水滴は拭きとってください。 汚れていたら汚れをとってください。	P.12
	コネクタはきちんと差し込まれていますか	コネクタを正確に差し込んでください。	P.9
	吸い上げチューブは確実に接続されていますか	吸い上げチューブを正確に接続してください。	P.8
	ソープは十分に入っていますか	ソープを補給してください。	P.10
	ソープの粘度(希釈率)はあっていますか	ソープの希釈率を確認してください。	P.4
ソープの出がわるい	吐出口や吸い上げチューブ内にゴミが詰まっていませんか	ゴミを取り除いてください。	P.8-P.10
	吸い上げチューブが折れていませんか	曲がりを直してください。	P.8
	ソープの粘度(希釈率)はあっていますか	ソープの希釈率を確認してください。	P.4
ソープが勝手に吐出する	未使用状態が48時間続くと吐出口のソープが硬化しないようにソープの吐出を1回行う。更に継続して使用のない場合48時間毎に吐出を行う。	——	P.11
電池交換をしてもLEDが点滅したままになる	電池交換の際、使用済電池を抜いて60秒以上放置してから新しい電池を入れましたか	電池を一度抜き、60秒以上放置してから再度入れ直してください。	P.9

以上の確認をされても、元に戻らない場合はお求めになった販売店へご連絡ください。

14 アフターサービス

アフターサービスについて

①保証書は取扱説明書の裏面に付いています。お買上げ日などの記入及び記載内容をご確認の上、大切に保管してください。
②保証期間はお買上げ日より1年間です。万一故障の際は、保証書及び品質保証書に基づき修理致します。お買い上げの販売店までお申し付けください。
③保証期間を経過した後、修理を依頼される場合は、お買上げの販売店まで御相談ください。修理により本品の機能が維持できる場合には、ご希望により有料で修理いたします。
④本品の修理対応年数(機能を維持するために必要な部品の最低保有年数)は製造終了後5年といたします。なお、期間経過後も故障内容によっては、修理が可能な場合もありますのでお買い上げの販売店又は、弊社までお問い合わせください。

品質保証書

1.取扱説明書等に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い上げの販売店又は、弊社が無料修理いたします。
2.保証期間内にて故障して無料修理をお受けになる場合は、商品と本書をご持参のうえ、お買い上げ販売店にご依頼ください。
3.保証期間内でも次の場合は有償修理となります。
(1)使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障及び損傷。
(2)お買い上げの後の落下などによる故障、及び損傷。
(3)火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変・公害や異常電圧による故障、及び損傷。
(4)本書の提示がない場合。
(5)本書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入及び販売店の捺印のない場合、あるいは字句を書きかえて訂正印のない場合。
4.本書は日本国内においてのみ有効です。
5.本書は再発行致しませんので紛失しないように大切に保管してください。

修理メモ

※その他ご不明な点は、販売店 又は、弊社までお問い合わせ下さい。